

大学を活用しよう!

図書館



継続的な利用、図書の館外貸出をご希望の方

1階メインカウンターにて、図書館カード(有料)を発行します。

- 対象** 原則満15歳(中学卒業)以上の方
- 受付時間** 平日9:00~16:30 (祝日は除く)
- 手続きに必要なもの**
- ・現住所を確認できる身分証明書(運転免許証、健康保険証等)
 - ・図書館利用申請書(来館時に記入)
- 利用カード発行料**
- 一般の方: 1,000円
 - 本学の公開講座の受講生の方: 400円
- ※公開講座を受講した証(領収書等)をお持ちください。

お問い合わせ 図書館 TEL: 092-673-5385



身分証明書があれば
当日利用(入館・閲覧のみ)
できますよ!

※開館時間や休館日は
図書館HPにてご確認ください。

子育て支援室



木のぬくもりと家庭的な雰囲気
の室内には、子どもの発達を
考慮して、様々な遊びコーナーが
あります。親子がゆったりと遊べ
る施設となっており、子育てにつ
いての相談もお受けします。

- 対象** 乳幼児とその保護者
- 登録申込期間** 2024年4月1日~4月12日
- 利用方法** 会員登録してご利用いただけます。
定期的利用の他に、子育て講座、発達相談、
学生との交流などがあります。
- 利用料** 登録料100円、月額300円
- 開室曜日・時間** 原則として月曜~金曜、9:30~16:30
- お申し込み** 子育て支援室 TEL:092-673-5230

美術館



- 開館時間** 10:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日** 月曜日、夏季休業期間、年末年始、展示替え期間
- 入館料** 一般200円、大学生・専門学校生100円(主催展)
※団体(20名以上)は半額
※高校生以下の方、65才以上の方、公開講座の
受講生などは無料でご覧いただけます!

お問い合わせ 美術館(15号館) TEL:092-673-5160

九産大スイミングクラブ

多くの子どもが泳げるようにお手伝いすることから始まり、水泳選手の育成、スポーツを通しての健康の維持・管理のお手伝いなど水泳を通じて地域社会の貢献を目指しております。

コース	曜日・時間帯	月会費(税込)	対象
楽々クラブ	フリー	7,300円	高校生以上
	タイムリー	5,600円(月5回)	
ベビークラブ	火、木曜日 11:00~12:00	4,400円(週1回) 5,400円(週2回)	生後6カ月から 2才6カ月まで
リトルクラブ	火、木曜日 14:30~15:30	4,900円(週1回) 6,000円(週2回)	2才6カ月から 入園まで
ジュニアコース	月~土曜日(※1)	7,200円(週1回) 8,900円(週2回)	3才~6才の幼児 小、中学生

(※1)時間帯の詳細はHPを確認ください。 ■別途、保険料が50円(毎月)かかります。

入会キャンペーン中!

2024年1月4日(木)~2月28日(水)

- 入会金 無料!
- 初回月の 会費半額!
- プレゼント 特典!

※入会して3カ月以上ご利用できる方に限ります。



施設見学できます!

お問い合わせ 092-662-1461



よかところ93 Vol.25

九州産業大学・九州産業大学造形短期大学の旬をお知らせします。

イベント情報

九州版画プロジェクト

九州・沖縄在住の作家や教員、大学生、高校生が参加する版画展です。



田島恵美《真夜中の言葉》

- 時間** 10:00~17:00
※最終日は15:30まで
- 場所** 美術館
- 料金** 無料
- その他** 会期中無休

卒業制作展

芸術学部と大学院芸術研究科の卒業・修士制作展です。



- 時間** 10:00~17:00
※最終日は16:30まで
- 場所** 美術館、15.16.17号館、アートギャラリー など
- 料金** 無料
- その他** 会期中無休

芸術学部 教員作品展

本学芸術学部の教員、助手による、作品と研究を紹介する展覧会です。



※昨年度のポスターです

- 時間** 10:00~17:00
(入館16:30まで)
※最終日は15:30まで
- 場所** 美術館
- 料金** 無料
- その他** 会期中無休

キャンパスフェスタ

本学教員が高校生の皆さんに、分かりやすく学部の研究内容や学びについて紹介します。

- 時間** 10:30~15:50【文系・理系】
9:30~15:30【造形短期大学部】
9:30~17:00【芸術学部】



場所 九州産業大学1号館他



申し込みはこちらから!

お問い合わせ

LINE 公式アカウント

九州産業大学「地域情報発信」



QRコードを読み取って、友だち追加で、情報をお届けします!

【ID検索】@715dtqno

公開講座

イベント

お知らせ



福岡県警×九産大 ニセ電話詐欺被害防止ハンドブックを 制作しました

10月27日(金)、ニセ電話詐欺被害防止を目的とした「電話対応ハンドブック」を制作した人間科学部臨床心理学科、芸術学部ビジュアルデザイン学科、国際文化研究科臨床心理専攻の学生5名と、教員2名が、ニセ電話詐欺被害防止に大きく貢献したとして、福岡県警察本部生活安全部長から感謝状が授与されました。

同ハンドブックは、高齢者が見やすく、詐欺の手口を理解しやすいように工夫されています。

今回作成したハンドブックは9万部発行し、今後、福岡県警の広報啓発活動で使用されます。



「トリアスサンタセールポスター デザインコンクール」の 表彰式が行われました

11月30日(木)、本学にて「トリアスサンタセールポスターデザインコンクール2023」の表彰式が行われました。

このコンクールは本学と糟屋郡久山町にある商業施設トリアスとのタイアップ企画で、芸術学部ビジュアルデザイン学科の学生20名がトリアスの冬のセール「トリアスサンタセール」をテーマにポスターを制作し、WEBと施設来場者による投票で選ばれた1点が公式ポスターとして採用されるものです。

投票の結果、3年の中國友唯さん(明善高校)の作品が選ばれました。



「地域貢献SDGsプロジェクト」 久山町に寄付



12月15日(金)、商学部の3年生が企画・実施した「地域貢献SDGsプロジェクト～古着回収イベント～※」内の収益金82,220円を久山町長に贈呈しました。

同プロジェクトは、10月に糟屋郡久山町の商業施設「トリアス」で行った古着回収イベントで集まった約1,300着の洋服を学園祭で販売。売り切れなかった古着は「株式会社ありがとうサービス」に買い取ってもらい、「子育て支援に役立てて欲しい」という思いとともに収益金を糟屋郡久山町に寄付したものです。

※「トリアス」、「株式会社ありがとうサービス」、「一般社団法人日本アップサイクル協会」との産学連携による取り組み。

「ETロボコン2023」で 理工学部の2チームが入賞!



11月16日(木)、17日(金)の2日間、「ETロボコン2023チャンピオンシップ大会」がパシフィコ横浜で開催され、理工学部情報科学科から九州大会予選を勝ち抜いた2チームが出場しました。

基礎スキル(★★レベル2)となるプライマリークラスには、3年生チームの「KERT-B3」チームが出場し、競技部門で3位に入賞。応用スキル(★★★レベル3)となるアドバンスクラスには、4年生チームの「Smart SPiNaCH」チームが出場、競技部門3位で入賞し、モデルシートの審査も含めた総合部門でも3位に輝きました。

Pick up

▶▶▶ KSUアスリートの功績を一挙に紹介! ヘリテージコーナーが完成



本学が創立した1960年から現在に至るまで歴代アスリートが残してきた数々の功績を一挙に紹介する「ヘリテージコーナー」が大楠アリーナ2020館内に誕生しました!

「本学スポーツの熱を、人のぬくもりをリアルに体感できる空間」をコンセプトに、創設者である中村治四郎先生の本学スポーツに対する言葉『Step By Step One Goes Far』をキーワードとしてデザインされています。

本学にお越しの際は、ぜひご覧ください。

ランドセルで繋ぐ 思い出の輪! ランドセル+αプロジェクト

12月2日(土)、久留米シティプラザ(久留米市)で、造形短期大学の学生が、子どもを対象にランドセルを背負って楽しみながら通学体験するゲームの企画と、その場でランドセルを持ち帰ることができる中古ランドセルの譲渡会「ランドセルランド」を開催しました。

当日は、130個のランドセルが展示され、ランドセルの持ち帰りを希望する方には、学生がデザインしたオリジナル化粧箱に入れてお渡ししました。



ランドセル+αプロジェクト

造形短期大学の学生が、NPO法人「次世代のチカラ FUKUOKA」が行っている中古ランドセルの譲渡活動「ランドセルバンク」に、デザイン力でさまざまな取り組みを+αすることで、必要な方にランドセルを届け、中古ランドセルに対するマインドチェンジを目的に活動しています。

筑後川ありがとう! 動画作成の 芸術学部生に感謝状が贈呈

10月30日(月)、芸術学部写真・映像メディア学科星野浩司教授と同研究室の学生14名に、福岡地区水道企業団から感謝状が贈呈されました。

これは、同企業団の設立50周年記念事業として、本学と福岡地区水道企業団、福岡市教育委員会の三者が協働で制作した福岡都市圏の小学生向けの学習動画「水のめぐみ～筑後川がつなぐ私たちの暮らし～」(10分)に対して感謝の意を表すものです。

学生たちは、ドローンで撮影した実写映像やクイズを盛り込んだアニメーションを駆使し、福岡地区水道企業団および福岡市教育委員会の監修を受けながら、小学生に水の大切さを伝える動画を約半年かけて制作しました。

完成動画は、小学校の補助教材として活用されます。

